



水田の稲がすくすくと育ち始める6月、東海地方も梅雨に入りました。
ジメジメしたお天気の時こそ、気持ちはカラッと過ごしたいものです。上手に気分転換し、蛙の合唱に耳を傾けてみてはいかがでしょうか？
雨の日のお出かけは、足元が滑りやすいので特に注意してください。

～☆ 予防着 or エプロン ☆～

6月からサービスの依頼内容によって予防着とエプロンの使い分けをしております。お気づきですか？
両方とも胸の位置に“ナイス・ケア”と刺繍があります。

「少し雰囲気が変わったわね。」という反応を頂いたりして、見られる喜びを感じている者もチラホラ



～☆ 請負い (介護保険外サービス) or ナイス・ケアの家 をご利用の方 ☆～

6月1日より請負サービスの契約 (1年間) が更新されています。
もし、「今年は、契約を中止した～い。」と考えて見える方は、早急にご連絡頂きますようお願いいたします。
更新を確認させて頂いた方は、6月請求分に加えて年会費 (各 10,000 円) の請求となります。ご了承下さい。

『第 26 回日本福祉大学公開夏季大学』

テーマ: 豊かな地域生活支援のあり方をさぐる

～新世紀の地域福祉をどうリードするか～

開催日: 平成13年7月27・28日 (金・土)

場所: 名古屋国際会議場

名古屋市熱田区熱田西町1番1号

TEL: (052) 683-7711

申込先: 日本福祉大学福祉社会開発研究所

〒470-3295 知多郡美浜町奥田

TEL (0569) 87-2324

～☆ 続 スタッフ紹介: N. K ☆～

こんにちは。
海部郡に住んで26年になります。
今では年齢より少し若く見られるようになり、元気いっぱいです。
ヘルパーという仕事を
するようになって、皆様
との会話や笑顔のなかで
自分自身の勉強になり、
成長したと思います。
より良いサービスがで
きるよう頑張りたいと
思いますので、これか
らもよろしく願いし
ます。



暮らしの雑学 …… 食中毒から身を守ろう!

食中毒が心配な季節がやってきました。
最近では、熱や密封状態に強い菌もあります。気温が20～30℃になるこの時期は特にご注意を。夏場は、“その日のうちに食べきる”ように。また、“台所を清潔に”も食中毒防止の基本です。



“ 食中毒から身を守る常識 (?) ”

<その1> 食中毒が疑われるとき、下痢止めは飲まない。

→ 食中毒の菌が排出されなくなってしまう、体内で増殖し、かえって病状が悪化することがあります。

<その2> 整腸剤や乳酸菌製剤はO-157などを抑制する効果がありそう。

→ ご家庭で薬を飲むときはこれらがおすすめ。ただし、水のような便がでたら病院に行くべき。

<その3> 燻製や缶詰、びん詰、真空パックのものも10分以上加熱を。

→ 気温が20℃を超えたら、スープ・カレー常温放置しないで。残り物を翌日再調理することもできるだけ避ける。